

県民の友



太地町立くじらの博物館

太地捕鯨絵巻(くじらの博物館所蔵 1861年作)



知ってほしい、

鯨と日本人の深い関係

「地域社会と鯨に関する全国自治体サミット」から

太地町は「古式捕鯨発祥の地」

太地町では江戸時代の初め、網を使って大型の鯨を捕る方法を最初に考え出し、全国各地に伝えました。地元には、「太地浦くじら祭」や「くじら供養碑」、鯨専門の博物館としては世界一のスケールを誇る「くじらの博物館」等があって、鯨にまつわる歴史と文化・伝統が今も息づいています。

日本人は紀元前の昔から、沿岸に來遊する鯨を天与の恵みととらえ、深い感謝とおそれ敬う気持ちを持って、食料としてはもちろん、余すことなくこれを利用してきました。しかしながら、IWC(国際捕鯨委員会)による商業捕鯨禁止の決定から20年が経過した今、特に鯨と深い関係のある地域では、経済的にはもちろんのこと、鯨の利用により育まれた伝統や文化、精神風土といった地域社会そのものが大きな影響を受けています。

そうした中、5月26日、宮城県仙台市において、全国の関係自治体の代表者が一堂に会して「地域社会と鯨に関する全国自治体サミット」を開催し、捕鯨の再開と地域文化の継承に対する思いを熱く語り合い、それを集約した「宣言」を採択して国内外に強くアピールしました。

くじら供養碑



世界リゾート博(平成6年開催のマスコミキャラクター「ワクン」)

県を代表する文化・スポーツ施設「和歌山ビッグホエール」



地域社会と鯨に関する全国自治体サミット

参加した自治体からは、鯨にまつわる地元の祭り・供養や、地域の食文化を守るため学校給食に鯨料理を出す取り組みなどが紹介され、日本の地域社会と鯨が密接に関わっていることが明らかにされると同時に、当面の課題である沿岸捕鯨の早期再開の必要性が改めて確認されました。

■主催 宮城県、和歌山県、山口県、長崎県

■参加自治体 主催の4県を含む9道県、本県の太地町・那智勝浦町を含む19市町



サミット宣言

- ① 自然との共存を基本とするわが国の鯨の多面的利用^{※1}は、地域の文化や伝統そして人々の生活と密接な関係があることを正しく理解し、尊重すること。
- ② 鯨類資源の持続的利用は、海の恵みの理想的利用方法であり、健全な食料資源確保のために不可欠であること。
- ③ 鯨類資源の利用は、海洋生態系の総合的管理の下に行われる必要があることから、鯨類捕獲調査を充実させ、科学的調査結果に基づく資源の利用を実現すること。^{※2}
- ④ 鯨類資源の持続的利用を図るため、科学的調査に基づく商業捕鯨再開を認めること。
特に、地域の文化・伝統・経済と深い関わりを持つわが国の沿岸捕鯨は早期に再開されるべきものであること。
- ⑤ 鯨に関わりを持つ地方自治体は、捕鯨再開についての意志を明確にするとともに、自治体の責任として、官民一体となった運動を展開すること。

※1 多面的利用 西欧諸国の捕鯨が鯨油からの灯油生産を主目的としたのに対し、日本では食料をはじめさまざまな用途に、肉や油だけでなく皮、骨に至るまで、すべて無駄にすることなく利用してきた。

※2 科学的調査 日本は、鯨の資源状態を把握するための調査を続けており、その結果をIWCに報告している。たとえば、日本がIWCに対し、過去10年以上にわたって年間50頭の捕獲枠を要求しているミンク鯨は、日本近海の北太平洋周辺に25,000頭以上いると推定され、繁殖力も強いことから年間50頭を捕獲しても資源的には何ら影響はないとされている。さらに、ミンク鯨は日本近海で大量の魚を捕食しており、漁業との競合が問題化している。

時…期日・時間 費…費用
場…場所・会場 申…申込・応募方法
定…定員 問…問い合わせ
対…対象・資格 抽…希望者多数の場合抽選

和歌山県のホームページは <http://www.wakayama.go.jp/>
県庁・県教育委員会への
郵便は 〒640-8585(県庁専用郵便番号、住所記入不要)〇〇〇課あて
電話は ☎073(432)4111



各振興局代表電話 海草 県庁代表と同じ 那賀 0736(63)0100 伊都 0736(34)1700 有田 0737(63)4111 日高 0738(22)3111 西牟婁 0739(22)1200 東牟婁 0735(22)8551

募集

県洋上老人大学
屋久島(鹿児島県)を訪問
時 9月30日(火)～10月2日(木)
対・定 県内在住の65歳以上(平成15年9月1日現在)で、洋上老人大学の経験を地域で活かせる方500人
費 40,000円
申 7月22日までに居住地の市町村役場
問 申込先

女性エンパワーメント技術講習
男女共同参画についての講義とパソコン講習
時 8月25日～9月12日の毎週月～金曜日及び9月13・14日の17日間 9:30～15:30
場 桃山町IT親子ホール
定 20人(初心者に限る)
申 7月16・17日に会場へ本人来所(ハガキ1枚持参)
問 県男女共生社会推進センター ☎073(435)5245

16ミリ映画機操作技術講習会
時・場 8月8日(金) = 田辺市ひがしコミュニティセンター
8月10日(日) = 県立図書館(和歌山市)
申 ハガキ、FAX、Eメールに住所、氏名、職業、電話番号、受講希望日を記入し又は電話で7月31日までに県立図書館〒641-0051和歌山市西高松1-7-38 ☎073(436)9530 FAX073(436)9531 Eメール bunjo@wakayama-lib.go.jp
問 各地方教育事務所(和歌山市内は市教育委員会生涯学習課)、県立図書館

古文書講座(初級・中級コース)
時 7月26日～8月23日の毎週土曜日(初級10:30～12:40、中級14:00～16:10)
場 きのくに志学館(和歌山市)
定 各コース60人(先着順)
申 往復ハガキに住所、氏名、電話番号、希望コースを記入し、7月16日までに県立文書館〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

DV 被害者支援ボランティアステップアップ講座
時・場 橋本会場 伊都振興局 = 9月20日、10月4・25日 9:30～12:30
田辺会場 田辺市ひがしコミュニティセンター = 9月28日、10月19日、11月9日 13:00～16:00
一時保育有(事前申込必要)
定 各15人(選考)
申 7月31日までに受講動機についての作文(800字程度)に住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、県庁男女共生社会推進課
問 申込先 配偶者等からの暴力

犯罪被害者支援ボランティア相談員養成講座
対 支援相談員として月2回程度の電話相談等に対応できる20～60歳の方
時 8月2日～10月11日の毎週土曜日 13:30～16:45
場 ふれ愛センター(和歌山市)
定 約20人
費 5,000円(申込金、受講料)

精神障害者訪問介護員(ホームヘルパー)講習会
対 ホームヘルパーの資格を有する方
時・場・定 和歌山会場 = [講義] 8月6日(和歌山市) [施設研修] 8月7・19・21日(和歌山市)、8月8・22日(田辺市)のうち1日選択 100人(先着順)
新宮会場(新宮市) = [講義] 8月23日 [施設研修] 8月29日、9月3・5日のうち1日選択 30人(先着順)
申・問 7月18日までに県精神保健福祉センター☎073(435)5194

プレリーダー養成講座
対 難病等の子どもの遊びのボランティア活動を希望する18歳以上で全回受講できる方
時 7月28・29・31、8月18日の4日間
場 県立医大病院、あおい学園(ともに和歌山市)

定 30人
申 所定の申込書を7月15日までに子ども保健福祉相談センター〒641-8510和歌山市紀三井寺811-1県立医大病院内
問 申込先☎073(445)0520

管理美容師美容師認定講習会
時 9月29日、10月20・27日の3日間
場 和歌山ビッグ愛(和歌山市)
申 8月5～11日に 理容師美容師試験研修センター 県支部☎073(433)3844 県理容生活衛生同業組合 ☎073(444)5400 県美容業生活衛生同業組合 ☎073(447)2688
問 各申込先、県庁生活衛生室

けい留施設収容船舶
場 和歌山市湊本町3丁目地先(市堀川沿い)
対 全長7m以内の船舶(ヨット除く)若干数
申・問 7月10～24日に和歌山下津港湾事務所☎073(431)7266

ごあんない

福祉の就職フェアわかやま
社会福祉事業所との直接面談、求職者登録など 事前申込不要
時・場 ホテルグランヴィア和歌山(和歌山市) = 8月7日(木) 13:00～16:00
ガーデンホテルハナヨ(田辺市) = 8月11日(月)13:30～15:30
問 福祉保健研修人材センター ☎073(435)5211 紀南福祉人材バンク ☎0739(26)4918

Uターンフェア
Uターン就職を希望する方を対象に、企業の人事担当者との面談や公共職業安定所による職業相談等 事前申込不要
時・場 ホテルグランヴィア和歌山(和歌山市) = 8月13日(水) 12:00～17:00
ガーデンホテルハナヨ(田辺市) = 8月13日(水)13:00～16:30 御坊市民文化会館 = 8月12日(火)13:00～16:00

新宮地域職業訓練センター(新宮市) = 8月15日(金)13:00～16:00
問 県庁雇用推進室

犬、ねこの譲渡講習会
時 7月27日(日)、8月11日(月) いずれも14:00～
場 県動物愛護センター(野上町)
対 県動物愛護センターから犬、ねこの譲渡を希望する方(講習を受講していない方には、譲渡はできません)
問 会場☎073(489)6500

WAWフェスタ in サマー
動物愛護教室、子犬・うさぎとのふれあい体験、動物 × クイズなど
時 7月20日(日)・21日(祝)
場 県動物愛護センター(野上町)
問 会場☎073(489)6500

看護職員就職説明会・再就業移動相談
就職説明会
時・場 7月25日(金) = 県立なぎ看護学校(新宮市) 8月11日(月) = 県民文化会館(和歌山市)

再就業移動相談
時・場 10月9日(木) = 東牟婁振興局(新宮市)、10月16日(木) = 西牟婁振興局(田辺市)、11月6日(木) = 御坊保健所(御坊市)、11月13日(木) = 高野口保健所(高野口町) いずれも13:30～
問 ナースセンター☎073(446)0121、県庁医務課

障害児と家族の夏休み支援
夏休み期間中、障害児(盲・ろう・養護学校を含む小学生以上)に日中活動の場を提供する自主グループに対し、県と市町村が支援します
登録児童数4名以上で開所日数15日以上等の要件があります
問 県庁障害福祉課

住宅・宅地分譲受付中(先着順)

岸宮サニータウン	貴志川町
長山団地	〃
西庄・夢タウン	和歌山市

現地案内会
7月12日(土)・13日(日)
問 県住宅供給公社☎073(425)6885

融資など

新ふるさと創りパイロット地域支援補助金
県内で地域資源等を活かし、都市との交流や定住促進等地域の活性化に取り組む住民組織に対する支援
補助率 補助対象経費の2分の1以内
補助限度額 3年間で1団体あたり150万円
申 所定の用紙で7月31日までに県庁新ふるさと推進課
問 申込先

大学発ベンチャー支援事業補助金
大学等の学生や研究者が県内で創業する経費や、新事業創出促進法に基づく国の確認を受けた設立1年以内の企業の創業・事業活動経費等を補助
補助率 補助対象経費の3分の2以内
補助限度額 300万円(学生は50万円)
申 所定の申込書を7月31日までに県庁新産業室
問 申込先

自衛官募集
問 自衛隊和歌山地方連絡部☎073(422)5116・5117 <http://www.wakayama.plo.jda.go.jp> 県庁市町村課、各市町村役場

夏の交通事故防止県民運動 7月11～20日
シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底 子どもと高齢者の交通事故防止
問 県庁県民生活課

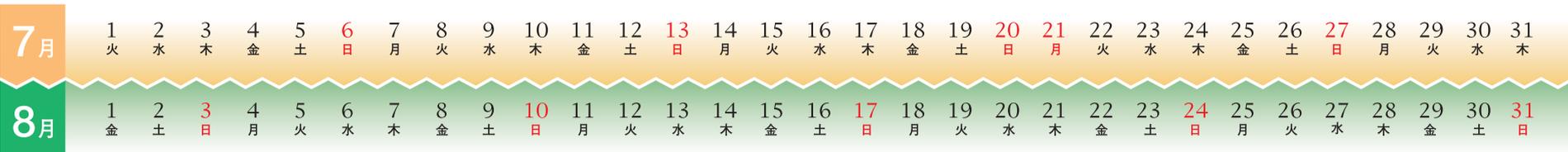
宝くじは県内で買いましょ！サマージャンボ 7月14日～8月1日発売
県内で発売された宝くじの収益金は、検診車購入や木製遊具整備など県内の身近な福祉や環境保全などに役立てられています。 問 県庁財政課

有田川の洪水予報を開始しました

台風の接近などで大雨が予想される場合に、気象台が行う有田川流域の雨量予測と、県が行う有田川の水位予測をまとめ、役場や報道機関等を通じて洪水注意報、洪水警報として発表します。今後、有田川流域にお住まいの方はこの洪水予報にご注意ください。
問 県庁河川課 <http://wakayama-kasen.jwa.or.jp/>

ビデオ「7・18水害 悲劇を乗り越えて」を貸し出します
昭和28年水害から50年目を迎え、防災意識の高揚を図るため、当時の体験や貴重な資料を収録した記録ビデオを製作しました。
申・問 各振興局建設部 県庁河川課

夏の子どもをまもる運動(7～8月)
～みんなそろってすこやかに～ 問 県庁青少年課



試験

県職員採用

[ア] 県職員採用 ・ 種
時 9月28日(日)
場 県立和歌山東高校(和歌山市)、県立田辺工業高校(田辺市)、県立新宮高校(新宮市: 種のみ)
試験区分・採用予定人数
種 土木職 = 3人程度
種 一般事務 = 5人程度、土木 = 2人程度、農業 = 1人程度、学校事務 = 3人程度、警察事務 = 4人程度
受験資格 種 = 昭和51年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方(4年制大学卒業者及び来春卒業予定者を除く)
種 = 昭和54年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方(土木職は大学・短大における在学期間が平成16年3月末で2年以上となる方若しくは高等専門学校における在学期間が平成16年3月末で5年以上となる方を除く。)

土木職を除くその他職は大学における在学期間が平成16年3月末で2年を超える方を除く)
申 郵送 = 8月15 ~ 29日
持参 = 8月25 ~ 29日に県人事委員会事務局

[イ] 県資格免許職等職員採用
時 9月28日(日)
場 県立和歌山東高校(和歌山市) 県立田辺工業高校(田辺市)
試験区分・採用予定人数
専任教員 = 1人程度、栄養士 = 1人程度、臨床検査技師 = 1人程度、職業訓練指導員 = 4人程度(自動車整備2、木工1、溶接1)
受験資格 専任教員 = 昭和34年4月2日以降に生まれた方
その他 = 昭和39年4月2日以降に生まれた方
各試験区分ごとに必要な資格・免許等は取得者又は来春取得見込みの方
申 郵送 = 8月22日 ~ 9月5日
持参 = 9月1 ~ 5日に県人事委員会事務局

[ア]イ 共通
申込書配布
県人事委員会事務局、県パスポートセンター、各振興局県民行政部総務課、海草振興局建設部海南工事事務所、東牟婁振興局申本建設部総務管理課等
[ア]は県内各警察署でも配布
申込みは [ア] [イ] いずれか1つに限る
問 申込先 ☎073(441)3763

警察官B採用
時 9月21日(日)
場 県立星林高校(和歌山市) 県立田辺商業高校(田辺市)
採用予定人数
男性15人程度、女性2人程度
受験資格 昭和49年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方(大学・短大を除く)の卒業生又は平成16年3月末までに卒業見込みの方を除く)
申込書配布 県人事委員会事務局、県警察本部警務課、県内各警察署等

申 郵送 = 8月1 ~ 15日
持参 = 8月11 ~ 15日に県人事委員会事務局
問 申込先 ☎073(441)3763

調理師
時 10月5日(日)
場 県立和歌山工業高校(和歌山市)、県立笠田高校(かつらぎ町)、県立日高高校(御坊市)、県立田辺商業高校(田辺市)、新宮市立緑丘中学校(新宮市)
申 所定の願書を8月18 ~ 22日に住所地を所管する保健所、県外の方は県庁生活衛生室
問 申込先

宅地建物取引主任者資格
時 10月19日(日)
場 申込受付時に指定
対 県内在住の方
申込書配布 7月7日 ~ 8月1日(土・日・祝日除く)に宅地建物取引業協会本部・支部、県庁公共建築課、各振興局建設部(海草を除く)

申込受付 宅地建物取引業協会本部 ☎640-8323和歌山市太田143-3
同協会田辺支部 ☎646-0022 田辺市東山2-26-11
郵送 = 7月7日 ~ 8月1日に へ
持参 = 7月28日 ~ 8月1日に 又 は へ
問 申込先 ☎073(471)6000

県工業技術センター 研究員募集職種
高分子合成系研究職員1人
電気電子工学系研究職員1人
受験資格 昭和44年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた方若しくは昭和57年4月2日以降に生まれた方で大学(短大を除く)を卒業又は平成16年3月末までに卒業見込みの方
申 7月7日 ~ 8月6日に所定の履歴書、応募調書等を県工業技術センター
問 申込先 ☎073(477)1271
<http://www.wakayama-kgo.jp/index.html>

夏休み特集① 作品募集

心の輪を広げる体験作文

テーマ 障害のある人とない人との心のふれあいの体験(題名自由)
対 小・中・高校生(盲・ろう・養護学校含む)、一般
規格 400字詰め原稿用紙(B4判縦書き)で小・中学生は2~4枚、高校生・一般は4~6枚

障害者の日のポスター

テーマ 障害のある人とない人の相互理解をすすめるもの
対 小・中学生(盲・ろう・養護学校含む)
規格 画用紙B3判又は四つ切りの縦長
中学生は標語又は文字の挿入可(小学生は挿入不可)、ただし「12月9日は障害者の日」の標語は使用不可
申 住所、氏名(ふりがな)、生年月日、学校名・学年、電話番号を記入した用紙を添付し、9月5日までに県庁障害福祉課
問 申込先

県立自然博物館「標本展」

標本内容 昆虫、植物、鉱物、貝類など分野自由(研究発表や観察記録除く)
対 県内の小・中・高校生
申 9月9日~11月9日に作品を県立自然博物館へ持参(学校単位など作品多数の場合は要相談)
問 申込先 ☎073(483)1777

明るい選挙啓発ポスター

対 小・中・高校生(盲・ろう・養護学校含む)、高等専門学校生1~3年
規格 四つ切り・八つ切り、描画材料自由
申 作品裏面右下に県名、学校名・学年、氏名(ふりがな)、性別を記入し、9月5日までに各市町村選挙管理委員会
問 申込先

「紀州・山の日」記念作品コンクール

① 絵画の部
テーマ 「美しい山村」
対 県内の保育所、幼稚園、小・中・高校(盲・ろう・養護学校含む)の児童・生徒
規格 四つ切り画用紙
申 9月5日までに学校等を通じて県庁定住促進課
② 短歌、俳句、川柳、詩の部
森林の恵みとそれを支えてきた山村に対する理解と関心を深めるもの(1人3作品以内)
申 「紀州・山の日記念作品」と朱書きし、9月5日までに郵送又は持参で県庁定住促進課
問 申込先

男女共同参画啓発ポスター

テーマ 男女共同参画で元気なまちづくり(作品へのテーマ記載は自由)
対 県内在住、在勤、在学の小中学生以上の方
規格 四つ切り画用紙横長、画材・画法等は自由
申 作品裏面に住所、氏名、年齢、学校名・学年、電話番号、作品の説明を記入し、9月10日までに
① 県男女共生社会推進センター けいぶる ☎640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
② 各振興局県民行政部総務課
問 申込先 ① ☎073(435)5245

ふるさと誕生日記念 ふるさとマップコンクール

県内を対象に1日程度で回れる範囲の「まち歩き地図」
規格 大きさ、素材、画材等は自由
対 小学生~一般(グループ可)
申 9月30日までに題名、コメントを添えて県庁県民生活課(児童・生徒は学校を経由する)
問 申込先

男女共同参画によるふるさとづくりを!

人権連載

昨年県が行った県民意識調査の結果をみると、男女の平等意識に関して「男性の方が優遇されている」と回答した方が64.6%あり、いまだに多くの方が男女の不平等を感じていることがわかります。
皆さんも、身の回りでおかしいなと感じたり、疑問に思ったりした経験はないでしょうか。そんな時、みんなで話し合うことが大切です。
県では、その契機の一つとして、男女共同参画によるふるさとづくりを考えるフォーラムと座談会を開催します。

~ 男女共同参画リレーフォーラム ~

地域	日時	場所
西牟婁・東牟婁地域	8月 9日(土) 13:15 ~ 15:30	上富田町文化会館
有田・日高地域	8月26日(火) 13:30 ~ 15:30	日高町中央公民館
和歌山・海草地域	8月30日(土) 13:30 ~ 15:30	海南市市民会館
那賀・伊都地域	10月25日(土) 13:15 ~ 15:30	かつらぎ総合文化会館

問 合 県庁男女共生社会推進課、各振興局県民行政部総務課

~ いきいきタウントーク「50市町村座談会リレー」 ~
男女共同参画によるまちづくりをテーマに座談会をリレー開催します。
開催期間 7月 ~ 翌年3月
申 込 参加を希望される各市町村役場
問 合 県男女共生社会推進センター ☎073(435)5245 各振興局県民行政部総務課
いずれも一時保育あり(事前予約必要)

問 県庁男女共生社会推進課

ふるさとマップづくり教室 ~ 商店街のお宝を探そう ~

商店街を探索しユニークなマップ(まち歩き地図)づくりに挑戦
時 8月7日(木) 13:30 ~ 16:30
場 和歌山市元寺町・本町周辺
対・定 県内在住の小中学生 40人 (抽)
申 八ガキ、FAX、Eメールに住所、氏名、学年・年齢、学校名、電話番号を記入し、7月25日までに県庁県民生活課 FAX 073(433)1771
Eメール azuma_f0001@pref.wakayama.lg.jp
問 申込先

催し

県立近代美術館 ☎073(436)8690

- 特別企画展「近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展」
7月19日(土)~8月31日(日)
- 記念講演会「黒田清輝の生涯と芸術」
7月19日(土)14:00~ 当日先着120人
講師: 田中 淳 氏(東京文化財研究所)
- 記念講演会「黒田清輝の描いた女性像」
8月2日(土)14:00~ 当日先着120人
講師: 児島 薫 氏(実践女子大学助教授)
- ミュージアムトーク(展示解説)
7月26日(土)、8月9日(土)14:00~

県立博物館 ☎073(436)8670

- 「きのくにのやきもの」 ~7月21日(祝)
- 「文化財ってなんだろう?」7月26日(土)~8月31日(日)

県立紀伊風土記の丘 ☎073(471)6123

- 速報展「紀州の歩み」 7月1日(火)~9月18日(木)
- 夏休み体験学習1「はにわを作ろう」(2回連続)
粘土ではにわ作り=7月27日(日)10:00~15:00
野焼き=8月10日(日)9:30~15:30
※7/3~17に事前申込必要(定員:親子20組)
- 夏休み体験学習2「古代人のアクセサリー作り」
8月13~15日 9:00~15:30(当日受付)

県植物公園緑花センター ☎0736(62)4029

- 子供の押花クラフト教室 ※事前申込必要
花の押し方=7月25日(金)
作品の仕上げ=8月1日(金)
- 展示会
写真教室作品展=7月17(木)~27日(日)
子供たちの押花クラフト展=8月2(土)~17日(日)

和歌山県公館 一般開放

日時 7月27日(日)、8月10日(日) 10:00~16:00
交通 バス停「不老橋」下車 ※駐車場はありません
問合せ 県庁管財課☎073(441)2214

お気軽にどうぞ

交通事故相談 ☎073(441)2359

- 【常設相談】月~金曜日(東牟婁振興局☎0735(22)8551 水曜日を除く) 場所/県庁交通事故相談所、東牟婁振興局
- 【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所 7月14日(月)、8月4日(月) 受付/13:00~14:00 ●東牟婁振興局 7月18日(金)、8月1日(金) 受付/正午まで(電話予約必要)
- 【巡回相談】●伊都振興局7月23日(水) 受付/11:00~15:00

県民相談 ☎073(441)2356

- 【常設相談】月~金曜日 場所/県庁県民相談室
- 【弁護士による相談】場所/県庁県民相談室 ※先着各20人 ●7月29日(火)〈☎予約7/22~〉 ●8月8日(金)〈☎予約7/30~〉 ●8月19日(火)〈☎予約8/11~〉
- 【移動相談】●8月5日(火) 九度山町・ふるさとセンター 〈☎予約7/22~伊都振興局0736(33)4900〉 ●8月21日(木) 中辺路町・町民会館 〈☎予約8/7~西牟婁振興局0739(26)7909〉 ※各先着10人(予約開始日に注意)

高齢者相談 ☎073(435)5212

- 【常設相談】月~金曜日
- 【専門相談】医療、リハビリ、保険・年金、税金、栄養、住宅、法律、健康 ※日時はお問い合わせください
- 【弁護士による相談】7月18日(金)(電話予約必要)
場所/県高齢者総合相談センター(和歌山ビッグ愛7階)

医療安全相談 ☎073(441)2611

- 【常設相談】月~金曜日 場所/県庁医務課
- ※各県立保健所(支所)総務課でも実施しています
- 【弁護士による相談】電話予約必要

県立図書館紀南分館「親と子の図書室」 開室時間の変更

通常 火~土曜日 14:00~17:00 ※土曜日は10:00~12:00も開室	7月23日~8月29日 火~土曜日 10:00~12:00、14:00~17:00 ※紀南分館自体は10:00~18:00開館 但し、月曜日及び毎月1日は休館
---	---

問合せ ☎0739(22)2061

7月は愛の血液助け合い運動月間!
夏場は特に血液が不足します。
どうか愛の献血にご協力を!
問合せ 県庁薬務課



サッカー アルゼンチン代表チームが やって来た!!

世界でもトップクラスの実力を誇るアルゼンチン代表チームが6月3日~6日の4日間、紀三井寺公園球技場において日本代表戦を前にしたキャンプを行いました。これは、昨年のデンマークチームのキャンプ実績等が高く評価され実現したもので、練習は非公開でしたが、連日、多くのファンが一流選手をひと目見ようと詰めかけました。
6月8日の試合では、和歌山での調整が功を奏したのか、アルゼンチンが日本に4-1で勝利しました。



和歌山市



自然博物館

この生き物、取扱注意!(特別展)

- 知らずに増え続ける外国の生き物たち -
日程 7月26日~8月31日
会場 県立自然博物館(海南市)

夜の水族館をのぞいてみよう

水槽の生きものの昼と夜の行動のちがいを観察(1泊2日)
日程 8月7~8日 8月21~22日
初日の13:00集合
会場 県立自然博物館(海南市)
対象 小学5年~高校生

定員 各25人(抽)
費用 2,500円
(食費、保険、入館料等)
申込 往復ハガキに住所、氏名(ふりがな)、学校名・学年、電話番号、保護者名(押印)を記入し、7月24日までに会場〒642-0001海南市船尾370-1



問合せ 会場☎073(483)1777

夏休み特集② 催しなど

こどもふるさと探検隊

高野山内見学、草木染め体験・バームクーヘンづくり体験(高野町)、紀の川流域下水道伊都浄化センター見学(かつらぎ町)

日程 8月6日(水) 8:30
県民文化会館前からバス出発
対象 県内の小学生とその保護者40組(抽)
費用 2人1組3,600円
申込・問合せ 小学生とその保護者2人1組で、ハガキに住所、氏名、年齢、学年、電話番号を記入し、7月16日までに県庁広報室

和歌山の海で「海遊体験」

底びき網漁業、コアジツかみ取り、貝採取、養殖マグロえさやりなど
日程・会場 ①和歌山市②南部町③白浜町④串本町 7月~8月の土・日曜日等
費用 有料(詳細は要問合せ)
申込 事前に電話、FAXで
①雑賀崎漁協☎073(444)2282 FAX073(447)3450
②南部町漁協 ☎0739(72)2207 FAX0739(72)2520

③白浜漁協☎0739(42)2516 FAX0739(42)2623

④須江漁協☎0735(65)0006 FAX0735(65)0378

問合せ 申込先、県庁水産振興課

串本海中観察会

~サンゴの海に潜りに行こう!~
シュノーケルでサンゴ等の観察
日程 7月20日(日) 9:30~16:00
会場 串本海中公園センター(串本町)
対象 満18歳以上の健康な方
定員・費用 20人(先着順)、1000円
申込 電話で7月18日までに問合せ先

ゆかし湯・夏の自然観察会

水辺に生息する動植物の観察
日程 7月27日(日) 9:00~12:00
会場 ゆかし湯(那智勝浦町)
定員・費用 30人(先着順、小学3年生以下は保護者同伴)、1人100円
申込 電話で7月25日までに問合せ先

問合せ 環境省近畿地区自然保護事務所 熊野支所☎0735(22)0342

青少年の家

ファミリーサマーキャンプ

星空散歩、森のクラフトなど
日程 8月2~3日(テント泊)
会場 紀北青少年の家
対象 小・中学生を含む10家族(抽)
費用 1人2,110~2,230円
申込・問合せ 電話、FAX、ハガキで7月19日までに会場

昆虫の観察~セミの羽化~

セミの羽化観察や昆虫と遊ぶための道具・仕掛け作りなど
日程 8月3~4日(1泊2日)
会場 潮岬青少年の家
対象 小学4~6年 30人(抽)
費用 2,700円
申込・問合せ 電話、FAX、ハガキで7月20日までに会場

ペア・キャンプ in きほく

ナイトウォークラリー、ウッドクラフトなど
日程 8月25~26日(テント泊)
会場 紀北青少年の家
対象 小学4年~中学2年生の2人1組 20組(抽)
費用 1人3,000円
申込・問合せ 電話、FAX、ハガキで8月10日までに会場

チャレンジ・ザ・summer

キャンプファイヤー、磯探検など
日程 8月29~30日(1泊2日)
会場 潮岬青少年の家
対象 小学5年~中学生 30人(抽)
費用 3,000円
申込・問合せ 電話、FAX、ハガキで8月10日までに会場

ファミリーキャンプ2003

天体観測、クラフトなど
日程 8月30~31日(テント泊)
会場 白崎青少年の家

対象 小・中学生を含む家族15家族(抽)
費用 1人3,200~3,320円
申込・問合せ 電話、FAX、ハガキで8月17日までに会場

ハガキ・FAXで申し込む場合
参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、保護者名、希望講座名を記入してください。

申込・問合せ先
紀北青少年の家
〒649-7112かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736(22)5530
FAX0736(22)5531
白崎青少年の家
〒649-1123由良町大引961-1
☎0738(65)2351
FAX0738(65)2352
潮岬青少年の家
〒649-3502串本町潮岬669
☎0735(62)6045
FAX0735(62)0182

県個人情報保護制度が7月1日からスタートします。

県では、皆さんの個人情報が適正に取り扱われるよう、「県個人情報保護条例」を制定しました。この中で、県の機関(公安委員会及び警察本部長を除く。以下同じ。)が個人情報を取り扱う際に守るべきルールを

明確にするとともに、県の機関が保有する個人情報の開示、訂正、利用停止の請求権についても定めています。

この制度により、7月1日からは知りたい自己の個人情報の開示請求等ができるようになります。

問い合わせ・詳細は県庁総務学事課 ☎073(441)2104

安全で活力あふれる新しいふるさと創りをめざして

県議会の新体制決まる

5月臨時会

先の統一地方選挙で県民の信託を受けた新しい議員による初総会が、4月30日に開催され、臨時会の招集日程等について協議し、会派も結成されました。また、臨時会は5月15日から5月20日まで6日間の会期で開かれ、新しい議会構成が決まりました。

この臨時会では、先ず議長・副議長の選挙が行われ、議長には尾崎要二議員が、副議長には吉井和視議員が選出されました。

次いで、議会運営委員の選任、同正副委員長の互選が行われ、さらに6つの常任委員会の委員、同正副委員長の選任、並びに4つの特別委員会の委員選任、同正副委員長の互選が行われ、委員会も一斉に開催されました。

議案の審議では、文教委員会委員定数を1名減員する議員提出議案1件が原案どおり可決、監査委員の選任議案2件についての同意、知事専決処分報告5件についての承認がなされました。また、委任専決処分報告などの諸般の報告もなされました。

この他、常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会の閉会中継続審査を要する案件について審議し、いずれも原案どおり可決され閉会しました。

なお、今回の臨時会では、予算委員会の委員選任やコスモパーク加太対策検討委員会の設置、委員選任なども行われました。

就任のごあいさつ

議長 尾崎 要二



副議長 吉井 和視



このたび、私も県議会議長並びに副議長の重責を担うことになりました。まことに身に余る光栄であり、その使命と職責の重大さを痛感いたしております。

今日、国土の均衡ある発展と地方の活性化のため、国・地方を通じる行政改革を行い、真の意味で、個性ある自立的な地方自治の確立が強く求められております。

このような変革期に当たり、和歌山県におきましても、地震、治安及び食の安全対策、郷土の整備並びに緑の雇用事業に併せてイターンの者の定住促進を図る新ふるさと創りの推進などをはじめとした様々な取り組みがなされております。しかし、現下の経済情勢は極めて厳しいものがあり、安定した県民生活の保障と持続的発展のためには、社会システムの抜本的な改革が喫緊の課題となっております。

こうしたことから、私も県議会といたしましても、「安全で活力あふれる新しいふるさと創り」をモットーに、県民の皆さまのご期待に応えられるよう全力を尽くして参りたいと決意を新たにしているところであります。どうか、今後とも皆さまの絶大なご支援とご協力を切にお願い申し上げます。



山路王子神社の奉納花相撲(下津町) 県指定 無形民俗文化財
通称：泣き相撲

秋季大祭行事(毎年 体育の日に開催)

主な内容

- 1面 5月臨時会の概況
議長・副議長就任のごあいさつ
- 2面・3面 知事あいさつ(要旨)
委員会の構成
委員会の活動
県議会のあらまし
- 4面 議員初総会
会派構成等
審議結果
県議会からのお知らせ
トピックス

議会情報の提供

本会議の一般質問と答弁の様子、委員会の審議状況、議案の審議結果などの情報を提供しています。

★和歌山放送(ラジオ) **定例県議会ダイジェスト** 当日夜に放送

★テレビ和歌山 **県議会だより** 当日夜に放送

★テレビ和歌山 **議会手話だより**

聴覚障害者の方を対象に閉会後速やかに放送(30分番組)

*県議会だより点字版も発行しています。

県議会ホームページの活用を

ホームページアドレス

<http://www.wakayama.go.jp/prefg/200100/www/>

ITを活用した情報提供にも力を注いでいます。議員情報のほか、議会のお知らせ、会期日程、議事録などの情報収集をしています。各種手続きの参考としてもご利用ください。

県議会を傍聴しませんか!!

本会議や委員会は、公開となっており特別な場合を除きだれでも傍聴できます。議案審議の様子など一度ご覧になってはいかがでしょうか。詳しくは、議会事務局議事課まで ☎073-441-3570

虚礼廃止にご協力ください

県議会では、「議員の政治姿勢と虚礼廃止に関する決議」や公職選挙法に基づき、虚礼を廃止した議員活動を行っています。県民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

・冠婚葬祭、慶事、見舞い及び各種行事等における寄付行為(本人が出席する結婚式の祝儀、香典等は除きます。)及びお祝い・おみやみやみ電報の禁止(親戚・友人は除きます。)

・中元・歳暮等の贈答、挨拶状の禁止

・議員名、議員団体名及び会派名による年賀・暑中見舞い等の各種広告の禁止

議員の資産公開について

県議会議員の政治倫理の確立を目的に制定された資産公開条例に基づき、平成14年中の資産補充報告書、所得等報告書、関連会社等報告書が平成15年6月30日から公開されます。報告書の保存期間は5年間で、だれでも閲覧することができます。

詳しくは、議会事務局総務課まで ☎073-441-3560

表彰

藍綬褒章 井出 益弘 議員 拜謁式(平成14年11月13日)

藍綬褒章 下川 俊樹 議員 拜謁式(平成15年5月13日)

永年にわたり県政の進展と郷土の発展に尽くした功績により表彰されました。

その他

近畿2府7県議会議長会

平成14年11月14日 大阪市で開催

「新たな道路整備に係る長期計画の策定と財源確保について」「高規格幹線道路の整備促進について」の議題が議決され、関係省庁に要望した。

紀伊半島三県議会サミット

平成14年8月29日 奈良県吉野郡で開催

紀伊半島の振興、発展を目指すため、和歌山、奈良、三重の三県に共通する課題をテーマに議論し、「緑の雇用事業の推進」「ドクターヘリの三県共同利用」「総合交通体系の整備促進」「紀伊山地の霊場と参詣道の世界遺産登録及び登録後の活性化策」などを強化することについて合意した。

太平洋新国土軸推進府県議会議長連絡協議会

平成14年7月24日、11月13日 東京都で開催

太平洋新国土軸を形成し、西日本における新しい広域経済文化圏を形成するため、「伊勢湾口道路、紀淡連絡道路、豊予海峡道路等の海峡横断プロジェクトをはじめとする広域的な交通体系調査を促進し、事業の具体化を図ること」及び「交通、情報通信基盤の整備に必要な予算及び道路特定財源等所要の財源を確保すること」などが議決され、関係省庁に推進を要望したほか、講演会を開催した。

編集部から

県議会の広報紙「和歌山県議会だより」特集号は、年1回発行しています。

皆さまのご意見・ご要望は、議会事務局調査課までお寄せください。

Tel 073-441-3580/Fax 073-441-3581

E-mail e2003001@pref.wakayama.lg.jp

4月30日「議員初総会を開催」

4月13日の統一地方選挙で改選された県議会議員の顔合わせとなる議員初総会が、4月30日、県議会議場で開催されました。この日は、新議員の任期開始の初日。新人議員15名を含む議員46名の紹介のあと、木村知事から「国、地方を問わず、山積した課題解決の先延ばしが許されない重要な時期に、県民の皆さまから信任を得られた議員の皆さまへの期待は大きい。今後とも、県政推進に活力を与えていただきたい。」との挨拶があり、その後、会派結成状況などが報告されました。会派数は7会派で、うち、2つの新会派が誕生しました。午後は、世話人会を開き、5月臨時会の会期日程、議席番号などについて話し合いました。

可決された議案等

5月臨時会では、議員提出の条例案件1件、知事提出の人事案件2件、知事専決処分5件が審議され、そのすべてが原案どおり可決、同意、承認されました。

条例案件

和歌山県議会委員会条例の一部を改正する条例

人事案件

和歌山県監査委員の選任につき同意を求めるについて

知事専決処分報告

- ・平成14年度和歌山県一般会計補正予算
- ・職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- ・和歌山県税条例の一部を改正する条例
- ・近畿圏の都市開発区域における県税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例
- ・和歌山県半島振興対策実施地域における県税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例

和歌山県議会会派名簿 (平成15年5月16日現在)

自由民主党県議団 (20人)

顧問	門 三佐博	尾崎 要二
顧問	町田 巨	小川 武
顧問	平越 孝哉	向井 嘉久藏
顧問	井出 益弘	吉井 和視
会長	下川 俊樹	木下 善之
副会長	宇治田 栄蔵	谷 洋一
幹事長	大沢 広太郎	山田 正彦
副幹事長	坂本 登	尾崎 太郎
政調会長	新島 雄	須川 倍行
政調副会長	小原 泰	前芝 雅嗣

新生わかやま県議団 (6人)

顧問	阪部 菊雄	副代表	原 日出夫
代表	玉置 公良	幹事長	山下 直也
副代表	野見山 海	幹事長代行	浦口 高典

開政クラブ (5人)

代表	中村 裕一	花田 健吉
	富安 民浩	藤山 将材
	前川 勝久	

日本共産党県議団 (4人)

団長	村岡 キミ子	雑賀 光夫
	藤井 健太郎	松坂 英樹

公明党県議団 (4人)

代表	新田 和弘	副幹事長	江上 柳助
幹事長	森 正樹	角田 秀樹	

無所属クラブ (4人)

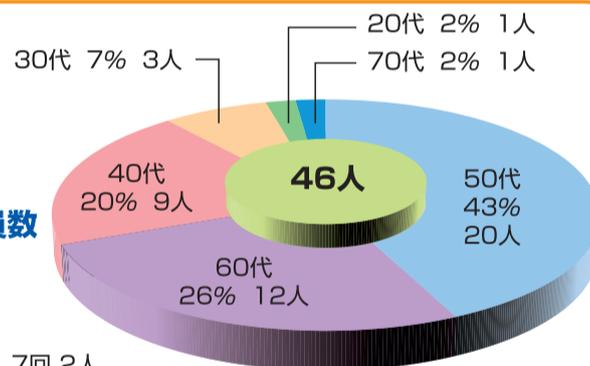
代表	大原 康男	副幹事長	東 幸司
幹事長	浅井 修一郎	副幹事長	山下 大輔

県民クラブ (3人)

委員長	和田 正人	長坂 隆司
幹事長	松本 貞次	

「県議会の構成」について

年齢別議員数



当選回数別議員数



トピックス

新体制の議員が一堂に会して ～～5月臨時会開催～～

初日となった15日は、最年長議員の阪部菊雄議員に臨時議長を委ね、早速、議事が進められた。



県政の生きた姿を伝える

～～県議会初代議事堂～～

明治30年に建立された初代議事堂は、昭和37年に岩出町根来寺の境内に移築された。現在、県ではこの文化遺産を、「紀ノ川緑の歴史回廊事業」のシンボル施設として整備・活用することを推進している。

